訴　　　　状

少額訴訟による審理及び裁判を求めます。本年、この裁判所において少額訴訟による審理及び裁判を求めるのは　　　回目です。

令和　　年　　月　　日

　　　　簡易裁判所　御中

事件名　　貸金　　請求事件

訴訟物の価額　金　　　　　　　　　円

手数料額　　　金　　　　　　　　　円

〒　　　－

住所（送達場所）

　　原告　　　　　　　　　　　　　　　　印

電　話　　　　　－　　　　－

ＦＡＸ　　　　　－　　　　－

〒　　　－

住　　　　　所

　　被告

〒　　　－

住　　　　　所

　　被告

添付書類

□　契約書　　　　　　　□　借用書　　　　　　□　念書

□　登記事項証明書（商業登記簿謄本）

□

請 求 の 趣 旨

１　被告【□ら／□　　　　　】は、原告に対し、【□連帯して】次の金員を支払え。

□　金　　　　　　円

　□　【□上記の金額／□上記の金額のうち金　　　　　　円】に対する、

令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで年　　　％の割合による金員

□　【□上記の金額／□上記の金額のうち金　　　　　　円】に対する、

【□令和　　年　　月　　日／□本訴状送達の日の翌日】から支払済みまで

年　　　％の割合による金員

２　訴訟費用は、被告【□ら／□　　　　　】の負担とする。

との判決　【□　及び仮執行の宣言】　を求める。

紛 争 の 要 点(請 求 の 原 因)

１　原告は、被告【□ら／□　　　　　】に対し、以下のとおり、金員を貸し付けた。

（１）貸付日　　　令和　　年　　月　　日

（２）貸付金額　　金　　　　　　円

（３）利息の定め　　□あり（年　　％）

□なし

（４）返済期の定め

□あり（令和　　年　　月　　日）

□なし（令和　　年　　月　　日、令和　　年　　月　　日を期限として、返還の催告をした。）

（５）遅延損害金の定め　□あり（年　　　％）

□なし

（６）書面による連帯保証

□あり　連帯保証人【（□被告　　　　　　　□　　　　　　　　）

□なし

（７）その他の特約

２　被告【□ら／□　　　　　】は、上記貸付金について、

【□全部返済していない／□別紙のとおり返済した】。

３　貸金の残額

　　元本　　　　　　　　　　　　円

　　利息・損害金

４　申立ての理由

　□　支払いが延び延びになっている。

　□　被告が借りたこと（保証をしたこと）を争っている。

　□　残っている貸金の額に争いがある。

　□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（その他の参考事項は以下のとおり）

（別紙）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 返済年月日 | 返済金額（円） | 元利の別 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合計 |  |  |